

レクリエーション企画書

【実施日時】 年 月 日 (: ~ :)

【担当者】 _____

【参加人数】 _____ 名

【企画名】

ココロボール落とし

【レクリエーションの目的】

- ・2人で協力しながら遊ぶことで、自然に会話やコミュニケーションを増やす
- ・手や腕を使って、楽しく体を動かす習慣を作る
- ・ゴールまでたどり着けた達成感を味わい、自信につなげる

【レクリエーションの効果】

- ・手先や腕の動きを使うことで、動きのなめらかさや器用さが高まる
- ・協力して遊ぶことで、相手を思いやる気持ちや協調性が育つ
- ・集中してボールを操作することで、注意力や落ち着いて考える力が身につく

【レクリエーションの内容】

- 1、長方形の段ボールに7段の棚を作り、一番下にゴールの穴を用意する。
- 2、その段ボールをホワイトボードなどに吊るして設置する。
- 3、利用者2人が両サイドに座り、段ボールを傾ける準備をする。
- 4、スタッフがカラーボールを一番上の棚に置く。
- 5、2人で息を合わせて段ボールを傾け、ボールを下の棚に順に誘導していく。
- 6、無事にゴールまでたどり着いたら拍手や声掛けで盛り上げる。

【実施中の注意点】

- ・段ボールを強く傾けすぎないように声掛けをする
- ・無理のない姿勢で参加できるよう椅子の高さや位置を調整する
- ・できなくても責めないで、楽しめる雰囲気大切に

【リスク管理】

- ・段ボールや吊るす紐が外れないように事前にしっかり固定する
- ・ボールが落ちた場合、スタッフがすぐに回収する
- ・途中で疲れてしまった場合は、すぐに交代や休憩を入れられる体制にする

【必要物品】

- ・長方形の段ボール
- ・カラーボール数個
- ・ホワイトボード(吊るすための支柱やフック)
- ・吊るすための紐やテープ
- ・椅子(利用者人数分)

【動画】

